

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【公開番号】特開2011-177185(P2011-177185A)

【公開日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-037

【出願番号】特願2011-90206(P2011-90206)

【国際特許分類】

A 2 1 D 2/36 (2006.01)

【F I】

A 2 1 D 2/36

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月13日(2012.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

焼成品において糖の含有量が 0 ～ 約 10 重量 % であるように該糖を減少させ又は排除するための機能性の増量剤であって、
消化しにくい又は消化に対して抵抗性のある少なくとも1種のマルトデキストリン、
少なくとも1種のバルク甘味料、及び
少なくとも1種の乳化剤
を含む、増量剤。

【請求項 2】

少なくとも1種の抵抗性の澱粉を更に含む、請求項1に記載の増量剤。

【請求項 3】

前記少なくとも1種の乳化剤が変性澱粉である、請求項1に記載の増量剤。

【請求項 4】

前記変性澱粉がアルケニル無水琥珀酸変性澱粉及び / 又はアルキレン酸化物変性澱粉である、請求項 3 に記載の増量剤。

【請求項 5】

前記変性澱粉がオクテニル無水琥珀酸変性澱粉である、請求項 4 に記載の増量剤。

【請求項 6】

前記澱粉が予備糊化されたものである、請求項 3 に記載の増量剤。

【請求項 7】

前記澱粉がタピオカベースからのものである、請求項 3 に記載の増量剤。

【請求項 8】

前記澱粉が更に転化されたものである、請求項 3 に記載の増量剤。

【請求項 9】

前記バルク甘味料が糖アルコールである、請求項1に記載の増量剤。

【請求項 10】

前記糖アルコールがソルビトール、マンニトール及びキシリトールからなる群から選択されるものである、請求項 9 に記載の増量剤。

【請求項 11】

前記糖アルコールがソルビトールである、請求項 9 に記載の増量剤。

【請求項 1 2】

焼成品において糖の含有量が 0 ～ 約 1 0 重量 % であるように該糖を減少させ又は排除するための機能性の増量剤であって、
少なくとも1種の抵抗性のマルトデキストリン、
少なくとも1種のソルビトール、及び
少なくとも1種のオクテニル無水琥珀酸変性澱粉
を含む、増量剤。

【請求項 1 3】

前記マルトデキストリン：ソルビトール：澱粉の比が 4 ： 4 ： 1 である、請求項 1 2 に記載の増量剤。